

1. 慢性疾患患者への最新セルフケアプログラム

◆コース目標:

慢性疾患患者(悪性腫瘍、心疾患、脳血管疾患、糖尿病、精神疾患など五大疾患)への最新セルフケアプログラムすなわち、精神状態・自我・人格・力動的発達・セルフケア能力を総合アセスメントし、ケース・フォーミュレーションをもとにセルフケア上の目標とケアプランが事例を通じて展開できるようになる。患者の早期回復を促し地域生活の促進・維持を可能にするセルフケアプログラムを理解する。

* 新型コロナウイルス対応のため5月23日からの開始になります。5月23日が1回目、6月27日が2回目、7月25日3回目となります。

◆コース内容: 講義及び事例検討

◆ 日程と各回のテーマ: 第4土曜日(9月・2月は第2) 10:00~12:00

| 回数 | 日時 | 内容 |
|----|-------|---|
| 1 | 4/25 | 最新セルフケアプログラムにおけるセルフケアの意図的過程とマズローの欲求理解 |
| 1 | 5/23 | 最新セルフケアプログラムにおけるセルフケアの意図的過程とマズローの欲求理解 |
| 2 | 6/27 | 最新セルフケアプログラムにおける力動的アセスメント |
| 3 | 7/25 | 最新セルフケアプログラムにおける主訴の聴取 |
| 4 | 8/22 | 最新セルフケアプログラムにおけるMSE(精神状態の査定)の実施とMSEに応じた看護介入方法 |
| 5 | 9/12 | 最新セルフケアプログラムにおける自我機能(防衛機制と適応能力)の理解と看護介入方法 |
| 6 | 10/24 | 最新セルフケアプログラムにおける人格機能の査定と人格の特徴に応じた看護介入方法 |
| 7 | 12/26 | 最新セルフケアプログラムにおける自己の理解と看護介入方法 |
| 8 | 1/23 | 最新セルフケアプログラムにおける力動的発達の理解と発達に応じた看護介入 |
| 9 | 2/13 | 最新セルフケアプログラムにおけるセルフケア能力、セルフケアの把握とアセスメント |
| 10 | 3/27 | 最新セルフケアプログラムにおける総合アセスメント、ケースフォーミュレーションとセルフケア上の目標、看護介入 |

◆ 受講資格: 看護師経験3年以上、専門看護師(CNS)・高度実践看護師(APN)、看護管理者、看護系大学院生も可。

◆ 対象: 自分の受け持ち患者、部下・同僚・スタッフへの関わり方、最新セルフケアプログラムを学びたい人におすすめです

◆ 料金: 88,000円(税込)

◆ 定員: 15名

2. PASセルフケアセラピー(PAS-Self-Care therapy, PAS-SCT)

◆コース目標:

身体疾患でうつや適応障害を有する患者、行動化や自傷行為、重複疾患や入院の繰り返し、地域生活が維持できない患者、長期入院予備軍の患者などケア困難になった患者に対し、事例を理解するためのケース・フォーミュレーション(ケース・フォーミュレーション)を行い、セルフケアプログラムからさらにPAS-セルフケアセラピー(PAS-SCT)展開を、事例を通じて理解する。セルフケアプログラムからさらに進んだ治療的介入技法を学び患者の回復・地域生活を促進する。

* ケース・フォーミュレーション(ケース・フォーミュレーション)とは: セルフケアプログラムの組み立てを行う中心部分であり、①何がセルフケアを低下させているのか、②どこに介入するとセルフケアが改善するのか、を明確にすることをさす。ケース・フォーミュレーションをもとにセルフケア上の目標・課題、ケアプランが展開する。

* PAS-SCTとは: 地域生活や退院促進で課題となっているセルフケアに対し、無意識・前意識の衝動・欲求を模索し問題となるセルフケアについて意図的にセルフケアを展開し改善できるようにDER技法を用いて患者のPEAを促進する確実で効果的なセルフケア看護介入技法である。

◆コース内容: 講義及び事例検討

◆ 日程と各回のテーマ: 第4土曜日(9月・2月は第2) 12:30~14:30

| 回数 | 日時 | 内容 |
|----|-------|--|
| + | 4/25 | セルフケアの意図的過程を促進する介入技法-PEA(認知-情緒-行動)紐過程とDER(Describe, Express/Explain, Response)技法、ノーダルポイント |
| 1 | 5/23 | セルフケアの意図的過程を促進する介入技法-PEA(認知-情緒-行動)紐過程とDER(Describe, Express/Explain, Response)技法、ノーダルポイント |
| 2 | 6/27 | 治療的看護師・患者関係の展開-初コンタクト・グランドメイトリックス・心的安全空間・相互作用メンタルメイトリックス・セラグノーシス |
| 3 | 7/25 | 主訴の聴取・作業同盟・セルフケアプログラム |
| 4 | 8/22 | 依存性の強い患者のケース・フォーミュレーションとPAS-SCT介入 |
| 5 | 9/12 | 訴えの多い患者のケース・フォーミュレーションとPAS-SCT介入 |
| 6 | 10/24 | 身体が動かなくなった患者のケース・フォーミュレーションとPAS-SCT介入 |
| 7 | 12/26 | 行動化・自傷行為を繰り返す患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT介入 |
| 8 | 1/23 | 入退院の繰り返し・長期入院患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT介入 |
| 9 | 2/13 | 隔離・拘束がとれない患者のケース・フォーミュレーションとセルフケアプログラム・PAS-SCT介入 |
| 10 | 3/27 | 困難な組織・チームへの介入 |

◆ 受講資格・対象: 左記プログラムと同様

◆ 料金: 88,000円(税込) ◆ 定員: 15名

講師紹介



宇佐美 しおり RN,CNS,Ph.D

四天王寺大学看護学部教授
看護実践開発研究センター長
熊本大学名誉教授

精神看護専門看護師(Certified Nurse Specialist: CNS)第14号。PASセルフケアセラピー看護学会理事長、日本看護系大学協議会 APN グランドデザイン委員会委員、日本精神保健看護学会・日本看護研究学会理事、一般社団法人日本専門看護師協議会元代表、他。著書も多数あり、日本の精神看護領域における専門看護師の実践・研究の発展、普及、育成の第一人者である。

CNSの仕事に、力動的な視点、すなわちPAS理論を用いたセルフケアモデルを発展させ、その訓練養成も含めてシステム化を進め、精神看護と高度実践看護の理論開発に取り組んでいる。

お申込み・お問い合わせ

受講希望の方は、ホームページより申込書をダウンロードしていただき、必要事項を記入して、郵送・FAX・メールのいずれかの方法で、研究所までお送りください。
後日、受理通知をお送りいたします。

PAS 心理教育研究所

東京都目黒区駒場 2-8-9
Tel & Fax 03(6407)8201
Mail: pas@pas-ins.com

<http://www.pas-ins.com/>

アクセス



京王井の頭線 駒場東大前駅
西口より 徒歩 5分

PAS 心理教育研究所

看護

プロフェッショナル プログラム

講師：宇佐美しおり(客員研究員)

PAS 心理教育研究所では、看護師や専門看護師(CNS)、専門看護師候補生のためのトレーニングプログラムを展開しています。

専門看護師として日々の臨床実践にさらに磨きをかけたい方、今の現場でもっといい仕事をしたいという方、対応に困っている場面を打破したい方、高度実践看護に関心のある方、学びはじめの大学院生など…。各講座は、あらゆるニーズに応じた充実した内容となっております。ご自身の学びのためにぜひご活用ください。

PAS 心理教育研究所

東京都目黒区駒場 2-8-9
Tel & Fax 03(6407)8201

<http://www.pas-ins.com/>